

自分たちが作っていききたい湯沢

提言 湯沢改良計画

コンセプト

湯沢をもっと盛り上げられる街にする

具体的には...

屋内練習場をつくる

- ・雪が多く降る地域だが、野外スポーツの練習場は湯沢には少ない
(健康ドーム、稲川スポーツエリア)
- ・小中学生が使っているが、それでもまだ使用回数が限られており、練習場所としては足りない。また、高校生はそのような施設がないので、より必要だと考えられる。

実現するために必要なもの

・資金

→寄付金をうまく活用

・土地

→使っていない土地、所有者との話し合い

・市民の意見

→ポスターなどで計画を発表し意見をもらう

・需要

→実際に部活をしている中高生に意見を聞く

実現のためにやれること

- ・イベントやお祭りで呼びかけ
- ・市からの賛成をもらう
- ・具体案を明確にしてから発表する
- ・必要な物の自覚

実現したときに得られる効果

1. 学生が喜ぶ(活動が活発になる)
2. 湯沢の一つのアピールになる
3. 色々なイベントを行える
(新しいイベントも可能になる)

まとめ

まだまだ荒削りで抽象的な提言だが、実現すれば湯沢の発展に貢献できると思った。

湯沢へくる転入者が増えるきっかけになり、人口が少しずつ増えていき、故郷湯沢にUターンをする若者も増えると思った。